

平成 30 年 2 月 27 日
九州電力株式会社

川内原子力発電所 1 号機の第 23 回定期検査工程を変更しました

— 明日より燃料の取り出しを開始 —

川内 1 号機（加圧水型軽水炉、定格電気出力 89 万 kW）は、平成 30 年 1 月 29 日から第 23 回定期検査を実施していますが、当初 2 月上旬で予定していた燃料の取り出しを約 3 週間遅らせ、明日（2 月 28 日）より開始することとしました。

川内 1 号機は、運転期間中に 1 次冷却水中のよう素濃度の上昇が認められていたことを踏まえ、放射性物質の濃度を低減する作業を慎重に進めた結果、定期検査工程を変更するものです。

定期検査の実施にあたっては、引き続き、安全確保を最優先に、検査や作業を一つひとつ丁寧に進め、今後の安全・安定運転に万全を期してまいります。

以 上

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。